

脱水ケーキ中の重金属の土壤溶出量を公定分析法の手順を逸脱せず短時間で分析

調査・設計・解析技術

施工・材料

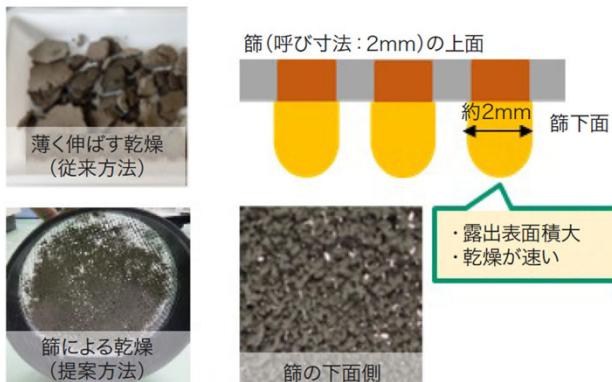
安全・環境

お客様のメリット

- 脱水ケーキ等の粘性土の乾燥時間を簡単な方法で短縮することが可能です。
- 公定分析時間を短縮できるため、発生土の仮置場の設置面積を小さくすることができます。

技術の特徴

建設発生土や汚泥については、自然由来重金属の存在を一定数量毎に公定法で確認するケースが増えていますが、公定法による土壤溶出量分析には4～7日程度の期間を要しているため、測定結果が出るまで発生土を仮置きする用地を確保する必要がありました。本技術は、乾燥しにくい脱水ケーキの乾燥時間を15時間程度に短縮できるため、採取した翌日に土壤溶出量分析結果を出すことが可能です。



篩を用いる乾燥方法とその原理

公定分析試料の乾燥方法

非金属製のふるい(呼び寸法 : 2mm)の目開きに
脱水ケーキを詰まらせる(①)



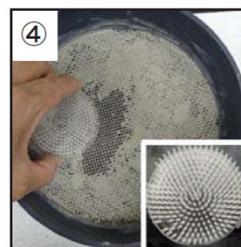
篩上面の試料をヘラで均す(②)



篩を設置面に対して垂直に立てる(③)



20～30°Cの恒温室で約15時間放置



非金属製のブラシで篩目の試料を回収(④)

溶出試験以降の分析を実施



大成建設株式会社

For a Lively World

品質向上

コスト縮減

工程短縮

安全向上

環境配慮

維持管理

GR-0301